

ご利用案内

通常投映日時＝土・日・祝日

通常投映時間・内容(10月～12月)

11:00(幼児～小学生向け)	13:30(小～中学生向け)	15:00(高校生～大人向け)
ほしふるよるに プラネタリウム ちびまる子ちゃん 星にねがいを ほしのおはなし(星空解説)	太陽系の惑星 プラネタリウム ちびまる子ちゃん 星にねがいを 星空解説 ※10/17(土)の「親子プラネタリウム」 は別内容となります。	4D2U 地球と月の誕生 かぐやとKAGUYA ～月が地球にくれた贈り物～ 星空解説

※ご希望による投映も行います。事前予約が必要となりますので、詳細はお問い合わせください。

観覧料

高校生以上(個人)	510 円
高校生以上 (団体 20 名以上)	410 円
中学生以下	無料

☆博物館パスポート 1 枚につき、
高校生以上 1 名無料

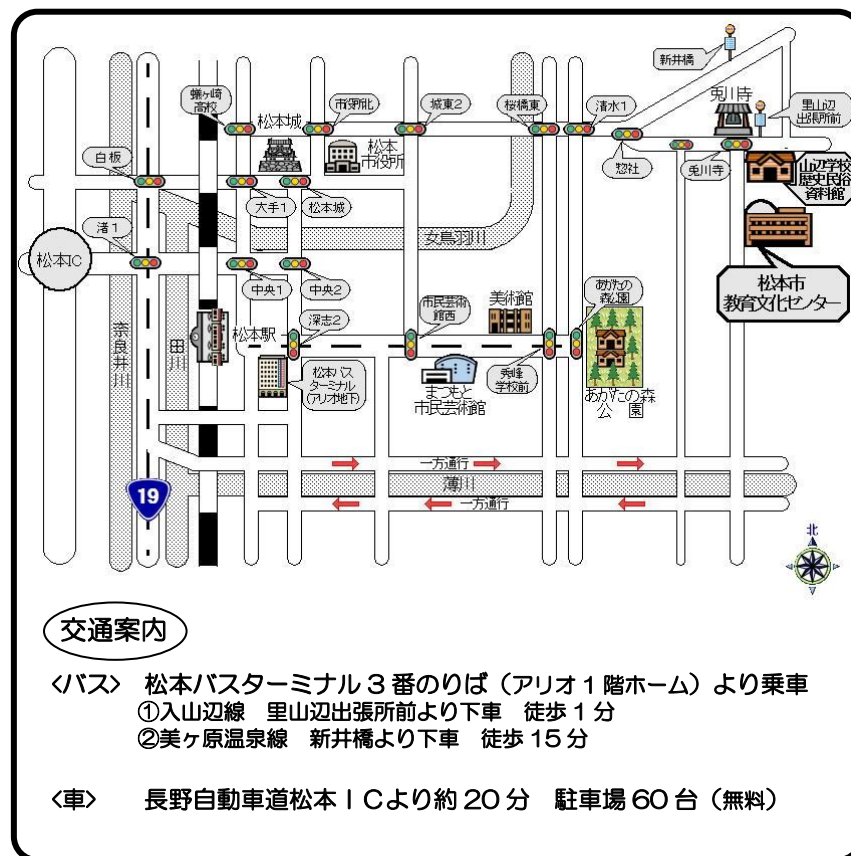
☆転入世帯優待券 1 枚につき、
1 世帯家族無料

☆障害者手帳持参により、
本人とその介助者 1 名無料

☆市内在住 70 歳以上の方は無料

☆その他、各種イベント開催時には無料

アクセス



☆☆ 星空音楽館企画委員募集 ☆☆

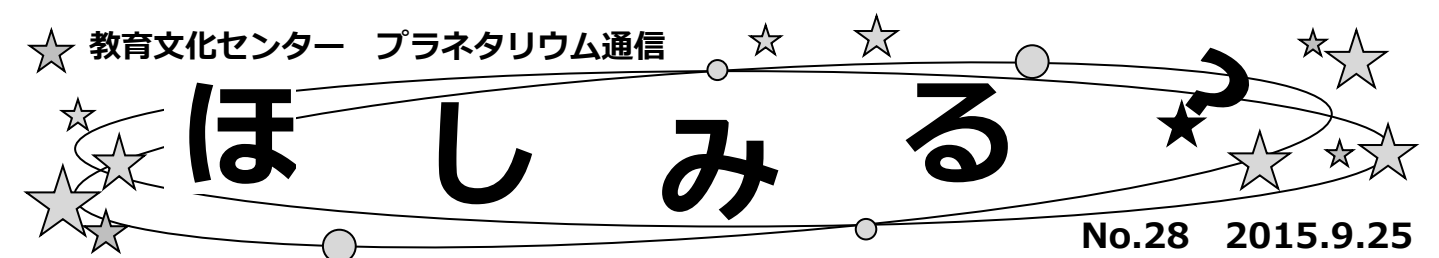
当センターで行われる「星空音楽館」の企画委員を募集しています。
企画の参加、プラネタリウムで流す音源の選定、当日の受付などを行います。
興味のある方は是非ご連絡ください。

松本市教育文化センター

〒390-0221 松本市里山辺 2930-1

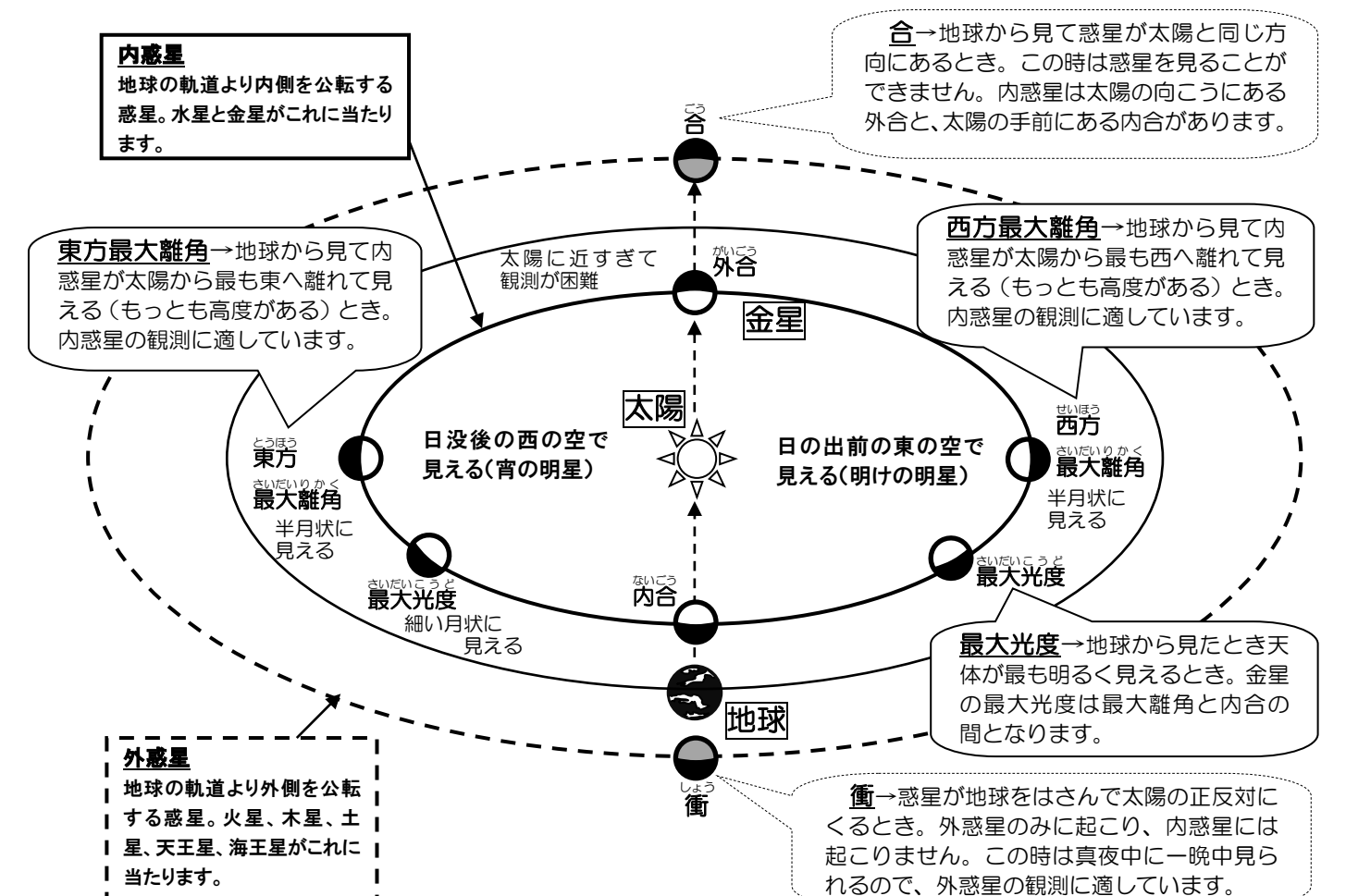
TEL:0263-32-7600 FAX:0263-32-7604

E-mail:kyoubun@city.matsumoto.nagano.jp



美しき明星 金星

9 月下旬から存在感を増した金星は、10 月に入ると一際明るく輝きを放ちます。金星の他、火星や木星、水星などの惑星もそろい、明け方の東の空はにぎやかな様子を見せます。



金星の見どころ

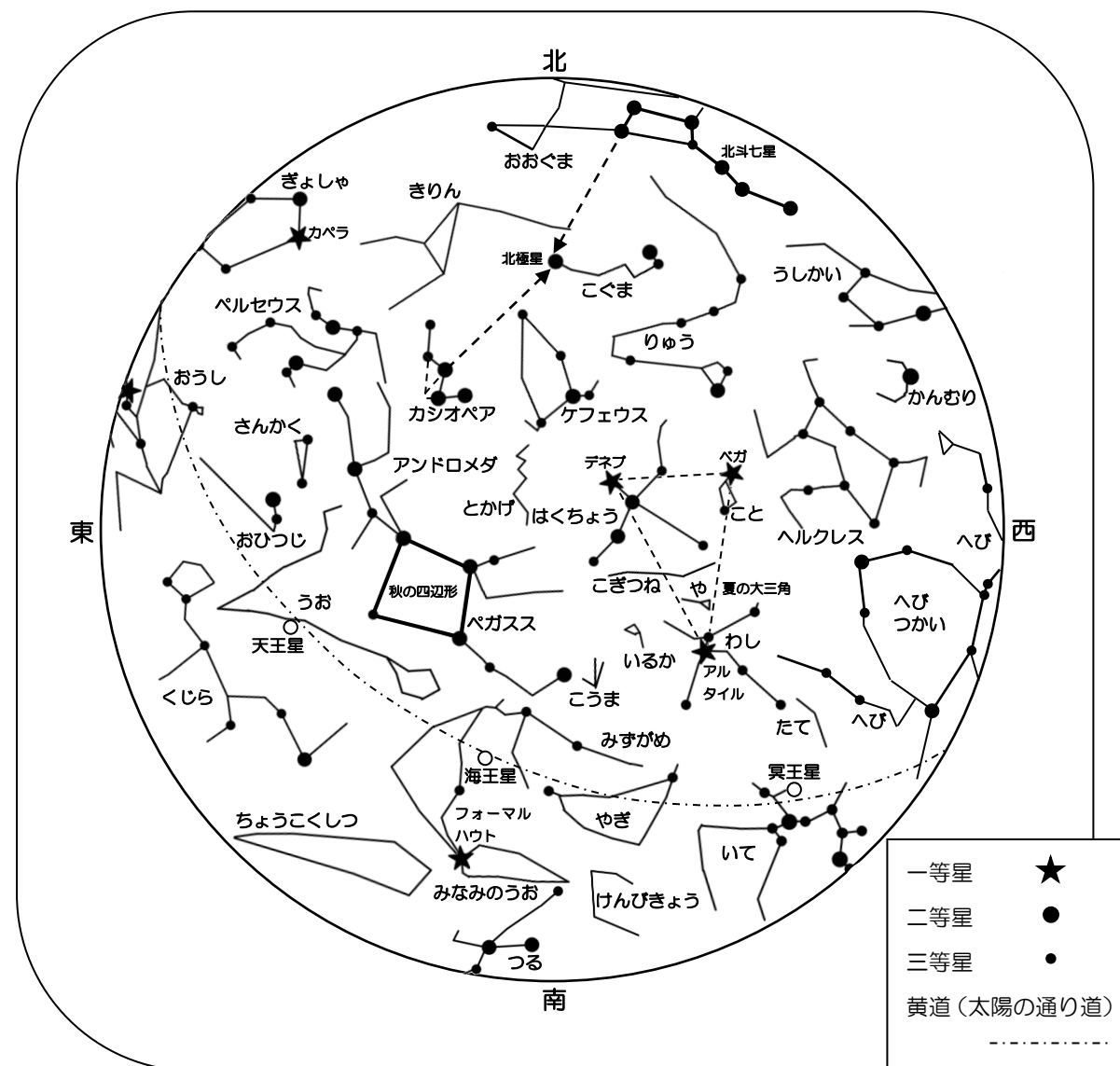
9 月 22 日に最大光度を迎えた後、9 月下旬からは高度を上げ、観察しやすくなります。その後 10 月 26 日に西方最大離角を迎え、今年いっぱいには明け方の東の空で明るく輝く姿を目にすることができます。

明け方の東の空では、しし座付近で木星や火星が輝き、徐々に高度を上げ 10 月下旬になると金星に近づくので、3 つの惑星を同じ視野で見ることができます。

さらに 10 月中旬ごろは東の空低い位置に水星が現れるので、この時期は 4 つの惑星が明け方の東の空にそろうことになります。

季節の星空

10月15日20時頃の松本の星空



10月の主な天文情報

- 9(金) 細い月と金星が大接近
- 10(土) 細い月と火星、木星が接近
- 13(火) 新月
- 17(土) 火星と木星が大接近
- 18(日) 火星と木星が最接近
- 22(木) オリオン座流星群が極大(出現期間 10/10~11/5)
- 26(月) 金星と木星が大接近、金星と木星が最接近、金星が西方最大離角
- 27(火) 満月

★
きょくだい
極大→天体の活動が最も活発になること。流星群の場合は、最も多く流星が現れる期間を指します。

★
せいほうさいだいいりかく
西方最大離角→地球から見て、内惑星が太陽から西へ最も離れて見える角度です。地上からは、日の出前の東の空で惑星が見えます。

☆ ☆ ☆ プラネタリウム事業案内 ☆ ☆ ☆

10/4(日) ☆**太陽観測** 9:00~10:15

天体望遠鏡を使って、太陽のプロミネンスや黒点を観測します。
専用のフィルターを使用し、安全に観測できます。
(天候不順で観測ができない場合はプラネタリウムをご覧くださいませ。)
受付開始:9/26(土) 8:30 より
定員:15 人(小学生以上。小学校 6 年生以下は保護者同伴)

10/10(土) ☆**星空散歩・星の観望会** 19:30~21:00

天体望遠鏡を使って、季節の天文現象を観測します。
(天候不順で観測ができない場合はプラネタリウムをご覧くださいませ。)
受付開始:10/3(土) 8:30 より
定員:40 人(小学生以上。高校 3 年生以下は保護者同伴)

10/17(土) ☆**親子プラネタリウム** 13:30~

親子連れの方を中心に楽しめるよう、番組の無料投映を行います。
今回のテーマは「月と惑星」です。
申し込み不要。当日先着 90 人。

11/3(土) ☆**星空ステージ** 15:00~

長野県「語り・おはなし・朗読」の会連盟のみなさんによる朗読を、プラネタリウムの星空の下でお楽しみいただきます。
申し込み不要。当日先着 90 人。

※事前申し込みが必要な事業についての受付は、電話受付のみとさせていただきます。

秋の一つ星



明るい星が多い夏の夜空に対し、秋の南の夜空は明るい星が少なくさみしい雰囲気となります。そんな中でぽつんと1つ、一際明るく輝く星があります。秋の星空で唯一の1等星である「フォーマルハウト」です。

フォーマルハウトは「みなみのうお(南の魚)座」という星座の1等星です。フォーマルハウトという名には「魚の口」という意味があり、みなみのうお座の口の部分にあります。

すぐ真上にはみずがめ座があり、少年が手に持った水瓶からこぼれ落ちるお酒は、このフォーマルハウトに向かって注がれているように見えます。

フォーマルハウトは古代から、春のレグルス、夏のアンタレス、冬のアルデバランとともに「ロイヤル・スター(王家の星)」の1つに数えられ、幸運を呼ぶ星と考えられていました。